<様式1>

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ギコギコバンバンスタイル
グループの名称	近くの木と職人でつくる家づくり
直近採択グループ番号	04-0112-0080

（グループ代表者）

代表者名	伊藤　博範　代表者印
代表者所属先	有限会社伊藤工設計
代表者所在地	宮城県宮城郡利府町加瀬字南浦4
代表者電話番号	022-356-9460

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社伊藤工設計
事務局担当者名	伊藤　美和子　印
事務局郵便番号	981-0111
事務局所在地	宮城県宮城郡利府町加瀬字南浦4
事務局電話番号	022-356-9460
事務局FAX	022-356-9463
事務局担当者E-mail	info@gikoban.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ギコギコバンバンスタイル
２．グループの名称(必須)	近くの木と職人でつくる家づくり
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0112-0080
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
５．結成年(必須)	2004　年
６．グループ代表者名(必須)	伊藤　博範
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社伊藤工設計
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県宮城郡利府町加瀬字南浦4
９．グループ代表者電話番号(必須)	022-356-9460
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社伊藤工設計
１１．グループ事務局担当者名(必須)	伊藤　美和子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	981-0111
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県宮城郡利府町加瀬字南浦4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	022-356-9460
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	022-356-9463
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@gikoban.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	優良みやぎ材	宮城県	優良みやぎ材認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	未経験工務店への配分を優先し、その上で契約日が早い順で配分する。

E．平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

<グループ構成員記入用リスト> Ⅰ. 原木供給(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅰ>

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ. 原木供給						
4	Ⅰ - 12	夢の森つやま協同組合		986-0402	宮城県登米市津山町横山字寺倉34	022-569-2138
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					
	Ⅰ -					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ. 製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ. 製材・集成材・合板製造						
4	Ⅱ － 9	株式会社 佐藤製材所		986-0401	宮城県登米市津山町柳津字町9-2	022-568-2203
4	Ⅱ － 14	石巻合板工業 株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町4番地3	0225-96-3111
13	Ⅱ － 15	西北プライウッド 株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5	03-3816-1037
13	Ⅱ － 16	セイホク 株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5	03-3816-1037
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通） ＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 10	株式会社 仙台木材市場		983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦竹2丁目7-30	022-232-1101
4	Ⅲ － 11	株式会社 フォレスティ峯岸		984-0801	宮城県仙台市若林区畳屋丁25-1	022-211-4720
4	Ⅲ － 17	E-wood 山清		985-0874	宮城県多賀城市八幡2丁目16-31	022-362-1147
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
4	Ⅳ - 10	株式会社 仙台木材市場		983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦竹2丁目7-30	022-232-1101
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					
	Ⅳ -					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅴ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
4	Ⅴ － 1	有限会社 伊藤工設計		981-0111	宮城県宮城郡利府町加瀬字南浦4	022-356-9460	○	
4	Ⅴ － 4	有限会社 有住建設		984-0035	宮城県仙台市若林区霞目2丁目12－32	022-385-7821	○	
4	Ⅴ － 5	宮城相扶 株式会社		980-0822	宮城県仙台市青葉区立町27－21	022-265-2835	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
4	Ⅵ － 1	60385	有限会社 伊藤工設計		981-0111	宮城県宮城郡利府町加瀬字南浦4	022-356-9460	○	
4	Ⅵ － 2	60390	株式会社 井上建築工房		982-0251	宮城県仙台市太白区茂庭字町北３１－１	022-281-5202	○	
4	Ⅵ － 3	60409	鎌田建築工舎		981-3136	宮城県仙台市泉区将監殿５－２０－８	022-702-2168		○
4	Ⅵ － 4	60643	有限会社 有住建設		984-0035	宮城県仙台市若林区霞目2丁目１２－３２	022-385-7821	○	
4	Ⅵ － 5	60649	宮城相扶 株式会社		980-0822	宮城県仙台市青葉区立町２７－２１	022-265-2835	○	
4	Ⅵ － 6		玉手建築		989-1622	宮城県柴田郡柴田町西船迫4-2-36	022-457-2659		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞VI. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
4	VI － 1	60385	有限会社 伊藤工設計	5 戸	4 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
4	VI － 2	60390	株式会社 井上建築工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
4	VI － 3	60409	鎌田建築工舎	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	VI － 4	60643	有限会社 有住建設	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
4	VI － 5	60649	宮城相扶 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	VI － 6		玉手建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
4	Ⅶ － 11	株式会社 フォレスティ峯岸		984-0801	宮城県仙台市若林区畳屋丁25-1	022-211-4720
4	Ⅶ － 13	株式会社 不二サッシ東北		980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2丁目9-27	022-222-4134
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ギコギコバンバンスタイル	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）近くの木と職人でつくる家づくり	（結成年）2004 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	04-0112-0080	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	H25年省エネ基準以上を満たした寒冷地仕様住宅をつくる。 （宮城の地域区分は4地域ではあるが、1・2地域レベル（UA値0.46前後）の性能を目標とする。） 耐震性に優れた家づくりを行い、耐震等級2以上とし、耐久性のある地域材を多く利用する（土台：桧、柱：杉、梁・桁：杉または米松　等）。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	軸組在来工法において、上棟後すぐに仮の床ができる根太レス工法等を用い、施工性の向上を目指すと共に、作業の安全性を確保、工期の短縮につなげる。（資材の仮置き、天井裏設備配管、配線を仕上床材をする前に工事できる。）	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の景観を十分に考慮した外観や配色とする。軒や庇を確保し、冬には日照を取り込み、夏には風が通るように計画する。 地域材ができるだけ見えるような内観デザインとする。 建物だけでなく、植栽を含めた外構計画を提案する。	◎
④ ①～③の背景	宮城は寒冷地ではあるが、冬は日照の取り込みが比較的見込める。 夏は風通しがうまくできれば冷房がなくても過すことが多く、外に開かれた暮らし方を大事にする地域性である。 地震多発地帯であり、耐震性がより求められる地域である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	高気密・高断熱性能の更なる向上や将来的にゼロエネルギー住宅の標準化に取り組む。 照明器具・家具・植栽・外構も共通仕様化を図りグループ内で共有する。 地盤調査により、地質に合った改良工事を行い、地盤保証（10年）に加入する。	○

イ. 効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域型住宅（伊藤工設計考案sim、gb、unｽﾀｲﾙ）の寸法規格をグループ工務店に公開し共有している。在来軸組、桁上合板・ボード気密工法、木製建具標準、大壁和室一室、2階天井梁あらわし、1階一部梁あらわし。土台：桧orPGスケア120×120　柱：杉KD材or集成材120×120　桁・梁：米松or杉120巾　母屋・小屋束：杉or米松90×90。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域型住宅（伊藤工設計考案sim、gb、unｽﾀｲﾙ）の使用建材をグループ工務店に公開し共有しているが、実際に使用する建材は各工務店判断である。将来的に統一できるように努める。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域型住宅（伊藤工設計考案sim、gb、unｽﾀｲﾙ）の標準仕様をグループ工務店に公開し共有している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：毎月の勉強会や業者会議等を通じ、取引き先の集約化が図れるように努力する。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：毎月の勉強会や業者会議等を通じ、取引き先の集約化が図れるように努力する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている→	内容：生産性を合理化する対策を、毎月の勉強会や業者会議等にて検討する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：グループ単位にて受注を目指すが、まずは各工務店が営業（受注）力をつけられるように、マーケティング、HP・広告作成、事業計画等勉強会を事務局が開催し支援する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：地域型住宅（伊藤工設計考案sim、gb、unｽﾀｲﾙ）の施工管理チェック表をグループ工務店に公開し、共有している。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない □ ある →	内容：施工管理チェック表を利用した検査が行なえるのか検討する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：地域型住宅（伊藤工設計考案sim、gb、unｽﾀｲﾙ）の単価表をグループ工務店に公開し共有する。ユーザーからの要望に対してスピーディに対応するため、坪数による単価表を元に、見積書を作成する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：グループ共通の小予算の広告を掲載する。地域の家守りとしての工務店の役割についてや、家づくりに誰が関わっているかわかるように、HPやニュースレター等で職人や業者（担当者）を紹介し、顔が見える家づくりを目指す。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		ユーザーや一般・学生向けに家づくりセミナーを開催している。各工務店の代表が交代で講師を努め、年5～6回開催できるように、現在行っているセミナーを充実させている。		◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ギコギコバンバンスタイル	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）近くの木と職人でつくる家づくり	（結成年）2004 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0112-0080	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積			
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない　□ ある →	内容：共通ルールはないが、伊藤工設計の手法をセミナー等で確認する。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある →	内容：工事件数が増えれば検討する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある →	内容：施工者と施主が管理保存し、点検・補修の内容について更新があった場合は施主に更新内容をまとめた書類を郵送する。	◎
	② メンテナンス基準の整備			
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：点検方法は、地域型住宅（伊藤工設計考案、長期優良住宅仕様）を基準に共通化を図っている。（昨年はセミナーの一環でグループ工務店と一緒に点検を行った）	◎
	②-2 補修の共通ルール	■ ない　□ ある →	内容：点検の実践セミナーを行ない、ルール化を図りたいと考えている。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない　□ ある →	内容：個別に対応している。	○
	③ 住まいの管理			
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある →	内容：毎月の勉強会や業者会議等にて実施している。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある →	内容：蜜ロウワックス塗り体験会2回程度、夏休み工作教室１回開催している。	◎
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある →	内容：伊藤工設計モデルハウスにて家づくり相談会を2～3回、完成見学会を各工務店で随時。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある →	内容：各工務店からの代表による維持管理委員会を設け、年3回程度開催する。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある →	内容：ＯＢ向けニュースレターにて点検や補修方法を紹介している。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある →	内容：廃業した工務店の所在地に近い工務店が引き継ぎの第一候補とし、事務局が中心となり、協議の上確定する。地域の家守りとしての役割意識をグループ内で共有する。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない　□ ある →	内容：長期保証内容、短期保証（（財）住宅保証機構の約款を参考）の再確認を行った。今後、維持管理委員会によりまとめ発表予定。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

エ．グループの技術力の向上

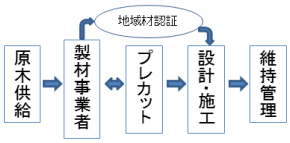
【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある →	内容：建て方時の桁上合板やボード気密工法の施工手伝い、外断熱工事がある場合も施工の体験をしてもらう。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：伊藤工設計の施工管理チェック表を公開し、利用している。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない　□ ある →	内容：各工務店による確認。	○
	③-1 需給計画の策定	■ ない　□ ある →	内容：供給戸数や工期を元に、早目に需給計画を策定する。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある →	内容：将来的に床下エアコンや付加断熱工事について、技術部会にてまとめ発表予定。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある →	内容：将来的に床下エアコンや付加断熱（外断熱）を標準化した地域型住宅をつくる。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　4人	今年度の参加目標人数　2人	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　4人	今年度の参加目標人数　2人	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある →	内容：セミナー等にて啓発・確認をしている。	◎
c	① 新たな技術等の導入	■ ない　□ ある →	内容：付加断熱（外断熱）の標準化を検討している。	○
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある →	内容：床下エアコン暖房の標準化を検討している。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		気密測定、断熱施工・竣工検査について検討してる。		○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ギコギコバンバンスタイル	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）近くの木と職人でつくる家づくり	（結成年）2004 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0112-0080	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
a ① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	宮城県産材（構造用合板を含む）を全体構造材の60%以上かつ優良みやぎ材を40%以上使用することを目標に最低主要構造材の50%以上の地域材を利用する。 梁・桁等に合法木材（国外）を利用する場合、宮城県産材（優良みやぎ材を含む）を加えた地域材割合で全体で構造材の60%以上とする。 大梁に杉材を利用する場合は宮城スギスパン表を利用する。	◎
a ② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
a ③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
a ④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	優良みやぎ材はみやぎ材利用センター（第3者機関）により検査され、認証後、製材業者から工務店へ納材される。 宮城県産材証明書もみやぎ材利用センターより発行される。 	
b ①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：受注前に確認している。	○
b ①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：特にない、今後検討する。	○
b ② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：供給戸数や工期を元に、需給予測を立てる。	○
c ①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　48枚	◎
c ①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　120坪	◎
c ①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　30枚	◎
c ①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）15枚　ワーロン戸（障子風）をリビング等に利用	◎
c ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：伝統的な素材は特にないが、できるだけ自然素材を利用するよう努める。	○
c ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：伝統的な意匠は特にないが、周囲の景観を損ねないように配慮する。	○
d ① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：伝統的なデザインは特にないが、周囲の景観を損ねないように配慮する。	○
d ② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：ニュースレターを通じて、家の点検や補修方法を紹介する。	◎
d ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：「その家は、家の前を通る人の家でもある」という考え方を持ち、平面・立面プランを考え、境界線設計を含め提案する。	○
d ④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：柱や梁など構造材・架構等の地域材がみえる仕様、無垢材の造作や襖戸、木製建具の多用、豆砂利土間を積極的に利用する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	経年変化を楽しめるような素材を使用したいと考えている。蜜ろうワックスを自分で塗るなど手入れをしながら大事に住んでもらえる家づくりを行っている。	○

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	復興住宅の場合、優先的に工事工程を確保する。受注及び工事の協力に積極的に取り組む。 復興住宅再建のための資金計画をアドバイスする等の支援を行う。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	状況により、資材の調達や人の応援要請があれば検討する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） ギコギコバンバンスタイル	（地域型住宅供給対象地域） 宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 近くの木と職人でつくる家づくり	（結成年） 2004 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0112-0080	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。